

ダイバーシティ推進ワークショップ開催事業【倉敷市】

地域の実情と課題

女性の就業率は全国平均を若干上回っているものの、他地域と同様にM字カーブを描いており、近年改善が見られるものの就業を希望しながら、子育て等を理由に就業できていない女性が依然として多い。

本市が令和2年に実施した事業所アンケートでは、「ポジティブ・アクションに取り組む予定はない」と答えた事業所が29.6%となっており、積極的な女性の登用に向け、事業所の理解を深める必要がある。

目的・目標

【目的】

女性の活躍推進とダイバーシティの実現は事業所の生産性向上に役立つ経営戦略であるとの認識を広め、各事業所における女性活躍推進と働き方改革の機運を醸成することを目的として、事業所や国・県等による企画検討会議を立ち上げセミナーを開催した。

【目標】

セミナー参加者数 目標:140名 →実績:133名

事業の特徴

○ダイバーシティ推進セミナー企画検討会議を設置し、セミナーの構成や、テーマの設定等の企画検討、事業所における女性活躍の取り組みにおける課題についての情報交換を行った。

○セミナーは講義とワークショップ形式で、ダイバーシティの推進や女性活躍を進めていく上での成功例や失敗例などの具体例を取り上げた実践的な内容となった。

連携団体

【ワーク・ライフ・バランス推進セミナー企画検討会議委員】

商工会議所女性会

市内事業所(男女共同参画社会づくり表彰受賞企業等)

大学(倉敷市大学連携推進会議)

金融機関

国(労働局)

県(男女共同参画担当課)

市(男女共同参画推進センター、人事課、労働政策課)

事業の効果

○企画検討会議の設置により、事業所間の女性活躍推進への取り組み状況の情報交換が行われた。また、労働局や県、市で進めている事業について、事業所との連携が図られた。

○セミナー参加者アンケートでは「非常に良かった」または「良かった」との回答が9割を超えており大変好評であった。また、他業種での交流ができ、課題と解決策を共有できる場となった。

今後の課題

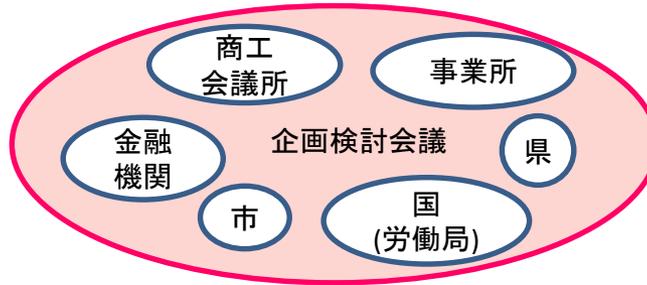
女性活躍を推進するためには、事業所への意識啓発や事例紹介を、単発で終わらせるのではなく継続して実施する必要がある。

今回のセミナーに参加した事業所内での更なる取り組みと事業所間の交流につなげていくため、今後も異業種間の情報ネットワークの場を提供するとともに、ダイバーシティ実現のため具体的な手法を学ぶことができる参加型のセミナーの展開が重要であると考えている。

事業の概要

①ダイバーシティ推進セミナー企画検討会議の開催

セミナーの企画運営、広報の協力を目的として、事業所や商工会議所、国・県等と市が企画検討会議を開催(2回)し、セミナーの名称や時間配分、講義内容について協議するほか、当日の運営を協働で行った。



企画検討会議組織



働き方改革セミナー講義風景

②企業成長の鍵を握る！働き方改革セミナー開催

女性の活躍推進とダイバーシティの実現は事業所の生産性向上に役立つ経営戦略であるとの認識を広め、各事業所における女性活躍推進と働き方改革の機運を醸成することを目的とし、セミナーを開催した。

日程: 第1回: 令和元年9月3日(火)
第2回: 令和元年12月3日(火)

場所: 倉敷市役所10階大会議室

内容: 講義とグループワーク※

※下記の3つのテーマに分かれてグループワーク

- A. 長時間労働削減
- B. 女性活躍～採用・定着・育成～
- C. 世代間・役職間・男女間などのギャップ

講師: 渥美 由喜氏

(内閣府地域働き方改革支援チーム委員)

参加者: 133名

社員の悩みにすべて解決できます
各種働き方改革と課題
働く人生活も輝かせたい
働き方改革の推進
企業成長の鍵を握る！
働き方改革セミナー
令和元年9月3日(火) 13:30-16:00 (9時～16時)
倉敷市役所10階大会議室
講師: 渥美 由喜氏
参加費: 無料

働き方改革セミナー募集チラシ



働き方改革セミナー受講風景



働き方改革セミナーグループワーク風景